

令和8年度 第2回 事例検討会

共催：南丹圏域地域リハビリテーション支援センター

南丹圏域障害者総合ネットワーク～ほっとネット～ 発達障害支援部会

事例を通じて 発達特性のある方への対応を学ぶ ～フラットな目線で関わるヒント～

第2弾

情報提供

京丹波町健康福祉部健康推進課

作業療法士 石原 詩子氏

昨年開催した『コミュニケーションの"なぜ
難しい？"に気づくために』では、"その人を知
る、理解する"大切さに気づいたとの声を多く
いただきました。

第2弾は発達支援に携わる石原氏を再びお迎
えし、場面や環境に応じた関わり方をお話し
いただきます。初めての方にもわかりやすい構成
ですので、事例を通じフラットな目線でその人
を理解する視点を一緒に学びませんか。医療・
介護・福祉の現場での困りごとが、少しでも軽
くなる時間になれば幸いです。



お問い合わせ 担当：深見

京都中部総合医療センターリハビリテーション科内

南丹圏域地域リハビリテーション支援センター

TEL:0771-42-2510(代) FAX:0771-42-2528

E-mail:rehashien@kyoto-chubumedc.or.jp

開催日時

2026年

参加無料

10月19日(月)

13:30 ~ 15:00

京都中部総合医療センター
第2病棟5階講堂

参加対象：医療・介護・福祉に関わる全職種の方

参加方法：下記QRコードよりお申込みいただくか、
Email・FAXにてご連絡ください。

申し込み締め切り：10月16日(金)



初回参加の方も

大歓迎です

ぜひ、お気軽にご参加ください